

令和3年度清瀬市防災会議議事録 会議録（要旨）

開催日時	令和3年11月18日（木）午前9時30分から
開催場所	清瀬市役所本庁舎4階研修室
出席者	<p>東京都北多摩北部建設事務所長 東京都水道局立川給水管理事務所長 警視庁東村山警察署長代理 東京消防庁清瀬消防署長 清瀬市消防団長 陸上自衛隊第一師団第一後方支援連体補給隊長 国土交通省関東地方整備局 相武国道事務所長代理 東京電力パワーグリッド株式会社武蔵野支社長 東京ガス株式会社東京西支店長代理 N T T 東日本 東京事業部 東京武蔵野支店長代理 清瀬市議会議長 清瀬市議会副議長 清瀬市議会総務文教常任委員会 委員長 清瀬市教育委員会 教育長 清瀬市立小・中学校校長会会長（清瀬第四小学校） 社会福祉法人 清瀬市社会福祉協議会 事務局長 清瀬市防災女性の会 会長 清瀬市六小地区自治会連合会 清瀬市民生委員児童委員協議会副会長 清瀬市内14校P T A・保護者会等連絡協議会代表（清明小学校） 清瀬市総務部長</p>
傍聴者数	0人
次第	<p>1 会長あいさつ 2 議題 清瀬市地域防災計画修正方針について 3 その他</p>
議事の要旨	<p>1 会長あいさつ（以下議事進行は会長） 2 議題 清瀬市地域防災計画修正方針について 事務局から資料を用いて清瀬市地域防災計画の修正方針（案）（地域防災計画の目的、修正の背景、修正方針、改訂スケジュール、主な修正事項、新たに追加した編についてなど）を説明した。 会長より事務局の説明に対する意見を求めた。</p>

議事の要旨	<p>【議事要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災編第1部において、各種統計データを更新することとなっているが、広域避難通路の沿道建築物の耐震化率も取りまとめる予定はあるか？ ⇒緊急避難通路は、確認して計画に反映する。 ・震災編第2部において、在宅避難に関することが出てくるが、市として市民に対してどのようにアナウンスしていく予定か？ ⇒在宅避難が可能な方に対して、日常備蓄を周知していく。また、在宅避難者に対する備蓄配布方法が課題となっているので、検討し計画に反映するよう努める。 ・震災編第2部の「個別避難計画の努力義務化について記載する」については、地元の消防団等との連携が必要と思われる。市の考えがあれば教えていただきたい。 ⇒避難行動要支援者の情報は、避難支援等の実施のため、消防団等避難支援等関係ものに提供しており、連携を図っている。個別避難計画の努力義務化等については法令に合わせて計画に反映していく。 ・高齢者にとってはスマートフォンよりテレビ、ラジオの方が有効なツールとなる場合が多いので、避難者に対する情報提供は様々な方法を検討したほうがいい。 ⇒Lアラートや車両巡回等に加え、応援協定によるFMひがしくるめによる災害放送等さまざまな方法で周知していく。 <p>3 その他</p> <p>【連絡事項】</p> <p>教育長から清瀬第六小学校サバイバルキャンプの活動について情報提供があった。</p> <p>4 閉会</p>
-------	--